

「東京医科歯科大学 JMECC を受講された医師の方へ」

2019 年 XX 月以降本学で開催される JMECC での教育効果について検討をおこないます。

研究課題名：「JMECC（内科救急・ICLS 講習会）の受講者における習得度の分析」

【研究の意義・目的について】

JMECC(Japanese Medical Emergency Care Course)は、日本救急医学会策定の「ICLS」を基礎に、日本内科学会独自の「内科救急」をプログラムに導入した講習会です。2018 年より開始となった新内科専門医制度では、内科専門医資格取得には受講必須の講習会となっています。本講習会では、一次救命処置、二次救命処置に加えて、内科救急対応を学ぶことになりますが、本講習会の指導効果や受講者の習得度を解析した報告はまだありません。本研究では本学で開催された JMECC 受講生から質問票を用いて、受講後の習得度を分析して、本講習会の課題を明らかにすることを目的としています。

【研究の方法について】

2019 年 5 月以降、東京医科歯科大学で開催された JMECC で、受講者から記入いただいた質問票で収集された情報を匿名化後、研究目的で分析いたします。研究に用いる匿名化情報は臨床医学教育開発学分野研究室に設置されているパソコンに、井津井を責任者として 10 年間データの形で保存いたします。今後経年的な推移を検討するため等で二次利用の可能性があります。二次利用の場合は、新たな研究計画が立った時点で改めて倫理審査委員会に諮り、告知をおこないます。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

本研究へ協力するかどうかは全くの自由です。匿名化等個人情報の保護には十分留意いたしますが、研究への協力へ不同意の方は、下記の連絡先までご連絡ください。不同意のご連絡いただいた場合は収集した情報から外します。また同意されてもその後の撤回は自由であり、同意しないもしくは同意を撤回することによって一切の不利益を被りません。

【個人情報の保護と研究成果の公表について】

得られた情報は本研究固有の ID を設定し個人を特定できる情報を排除して解析します。なお研究用 ID と個人情報の対応表は本学開催の JMECC の事務に設置されているパソコンに保管させていただきます。匿名化データを用いた解析結果は、学会発表や論文作成の可能性があります、その際も個人が特定できる情報が示されることはありません。

【費用について】

本研究に参加することにより研究参加者に生じる費用負担はありません。また研究参加にともなう謝金は発生致しません。

【利益相反について】

本研究は大学の運営費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、医学部臨床研究利益相反委員会に申告を行い、承認されています。

※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

研究者連絡先：東京医科歯科大学医学部附属病院

総合教育研修センター 井津井康浩

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45 03-5803-5948 (ダイヤルイン) (平日 9:00～16:00)

お問い合わせ窓口：東京医科歯科大学医学部総務掛

03-5803-5096 (対応可能時間帯 平日 9:00～17:00)